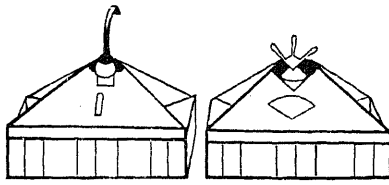


おひな様

及川ふみ

今年のおひな様はひろげて平にしてもちかへるのに便利
なものが出来ました。



別圖(實物大)第一圖は親王様

第二圖は内裏様

用紙畫用紙八ツ切大

一、親王様のつくり方

第一圖のうち高座の前面ミ側面

のミところは緑、黄、赤、緑、黄、

赤ミ三色にぬりわけ。

親王様の着物の部分は青の無地

か、或は白地に青、黄、なぎで小

笏は黄色か茶色にする。

圖のうち點線のミところは折り目をつけ、實線のミところは
切りおます。

高座のまわりは二重になるわけであつて後側の無地の横
に、前の三色にぬりわけたものを重ねるやうにする。

二、内裏様のつくり方

第二圖の高座のつくり方は親王様と同じ。

内裏様の着物の色は赤、かば、の無地か、白地に赤な
ぎで小紋式に模様をつける。

下着の色をかへてぬる。

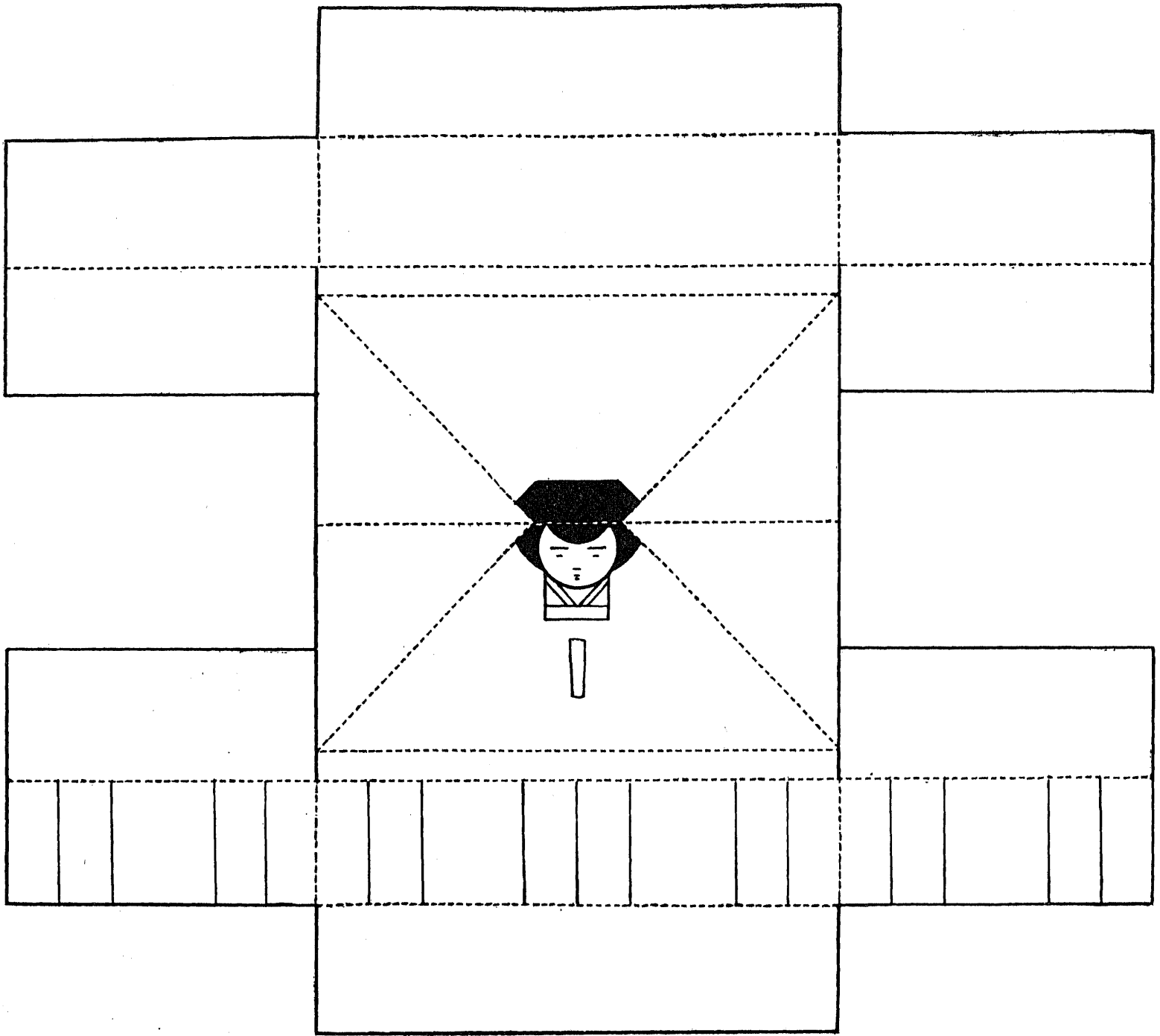
檜扇は着物ミうつりのよい色にぬる。

その他のつくり方は親王様に同じ。

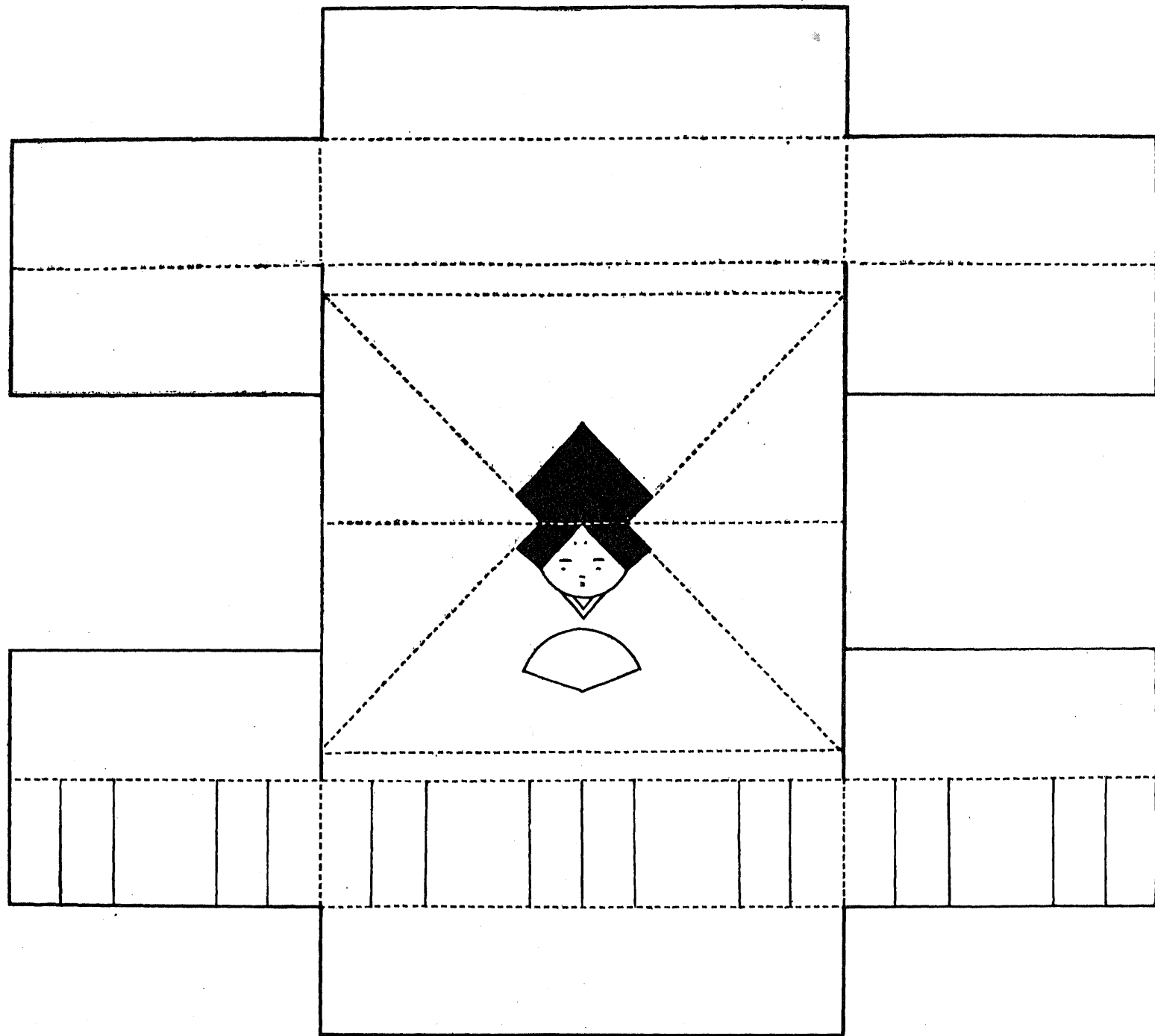
親王様の冠は別の紙でつくり前の部分だけ糊づけにして

紋式の模様をつける。

下着が少しのぞいて見えるミところは別の色でぬる。



第一圖



第二圖

おく、これはひろげて平にするまきに都合がよいからである。

三官女や、五人囃なぎをこの形でつくつてよいのであるが、臺の高さを内裏雛の三分の一位の高さにし、全體の大

内裏様の冠も親王様同様に別の紙にてつくる。やはり前だけ糊づけにする。

さも内裏雛よりも一廻り小さくつくれば恰好がよい。

保育實習科生徒募集

(官報拔萃)

本年四月入學セシムベキ保育實習科生徒ヲ募集ス其要項左ノ如シ。

昭和十二年一月

東京女子高等師範學校

一、募 集 人 員 凡ソ二十四名

二、學 資 學資ハ總テ自費トシ授業料年額金五十五圓ヲ徴收ス。

三、選抜試験及身體検査 選抜試験ハ二次ニ分チ之ヲ施行ス第一次ハ全志願者ニ對シ之ヲ行ヒ、第二次ハ第一次ニ合格シタル者ニ對シ之ヲ行フ。

第一次試験 國語(解釋、作文) 理科(植物) 圖畫(自在畫)

第二次試験 音樂(唱歌) 身體検査並ニ口頭試問

四、出 願 期 限 二月一日ヨリ同二十八日迄

五、試験 及 検査期間 三月十二日同十三日ノ二日間

六、出願受付試験及検査場所 東京市小石川區大塚町東京女子高等師範學校

右ノ外生徒募集ニ關スル詳細ハ之ヲ記載セル印刷物ニ就キ承知スベシ此印刷物ハ直接本校ニ就キ受領スルカ、又ハ貳錢切手ヲ貼附セル封筒ヲ添へ郵便ヲ以テ之ヲ請求スベシ。